

交通死亡事故発生状況

(令和8年7月末 確定数)

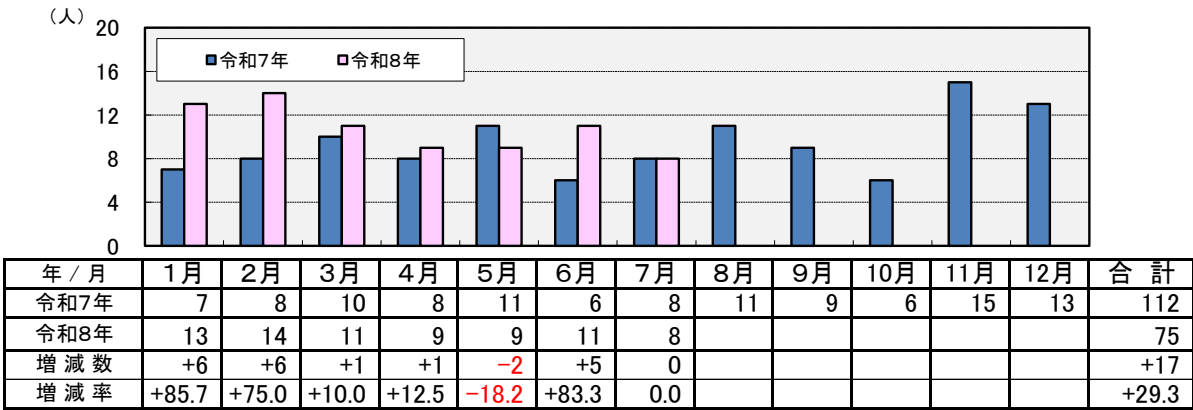
1 令和8年7月末の交通事故

区分	7 月 中			7 月 末		
	発 生 数	増 減 数	増 減 率	発 生 数	増 減 数	増 減 率
人身事故件数	2,151	-63	-2.8	14,117	+65	+0.5
死 者 数	8	0	0.0	75	+17	+29.3
負 傷 者 数	2,528	-37	-1.4	16,438	+9	+0.1
重 傷 者 数	67	-8	-10.7	433	+2	+0.5

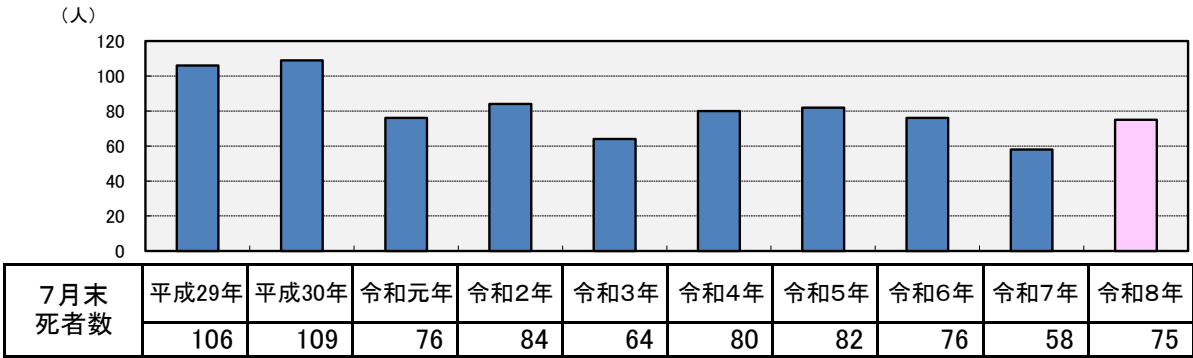
- ・ 死亡事故は、74件 75人で前年同期と比べ +16件 +17人
- ・ 人身事故件数は、0.5%の増加
- ・ 負傷者数は、0.1%の増加
- ・ 重傷者数は、0.5%の増加

2 月別死者数

～ 7月中の死者は8人で、昨年と同数 ～



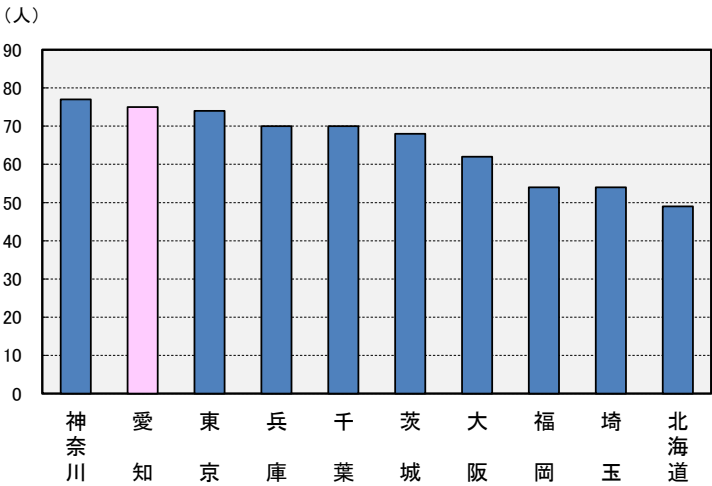
3 死者数の年別推移



4 都道府県別死者数

順位	都道府県	死者数	増減数	増減率
1	神 奈 川	77	+2	+2.7
2	愛 知	75	+17	+29.3
3	東 京	74	0	0.0
4	兵 庫	70	+21	+42.9
4	千 葉	70	+4	+6.1
6	茨 城	68	+22	+47.8
7	大 阪	62	-6	-8.8
8	福 岡	54	+8	+17.4
8	埼 玉	54	-8	-12.9
10	北 海 道	49	-10	-16.9
全 国		1,382	+36	+2.7

【注】都道府県別死者数は、令和8年7月31日現在の暫定値である。

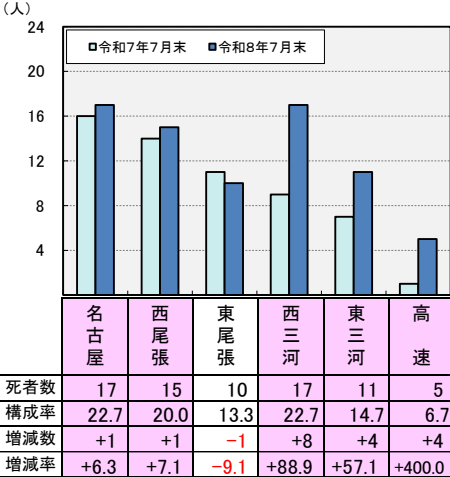


5 交通死亡事故の特徴

(1) 地域別

～名古屋、西三河が多発～

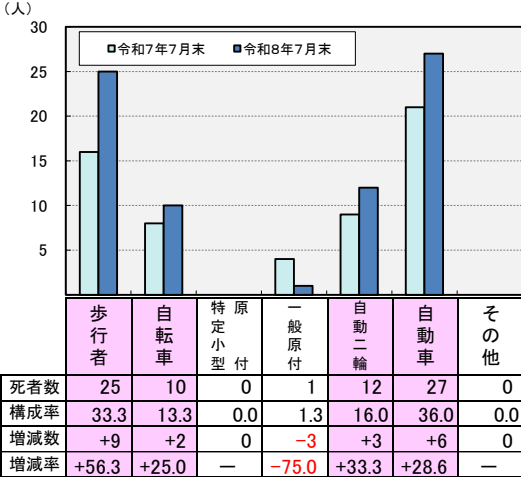
～名古屋、西尾張、西三河、東三河、高速が増加～



(2) 当事者別

～自動車が多発～

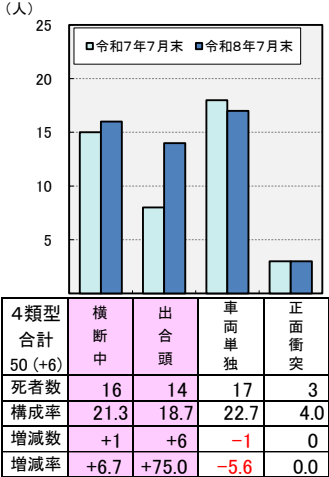
～歩行者、自転車、自動二輪、自動車が増加～



(3) 主な事故類型別

～車両単独が多発～

～横断中、出合頭が増加～

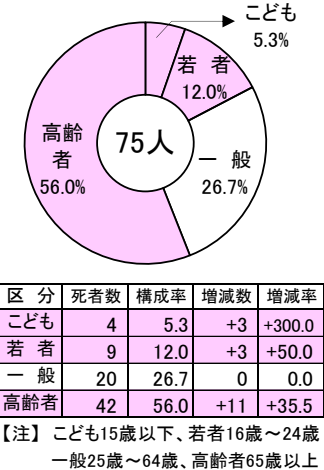


【注】自転車死者のうち、ヘルメット非着用7人(70.0%)
うち、負傷主部位：頭部6人(85.7%)

(4) 年齢層別

～高齢者が多発～

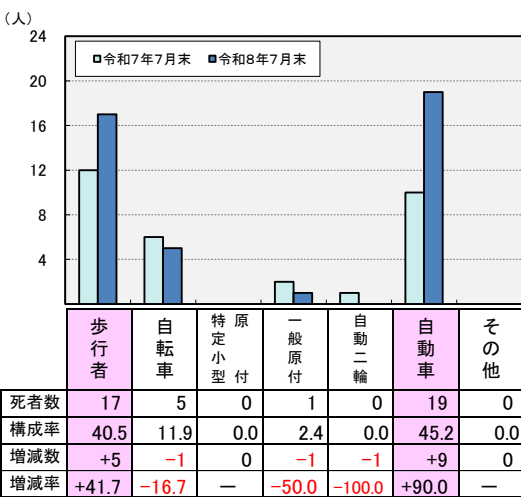
～子ども、若者、高齢者が増加～



(4-1) 【高齢者】当事者別

～自動車が多発～

～歩行者、自動車が増加～

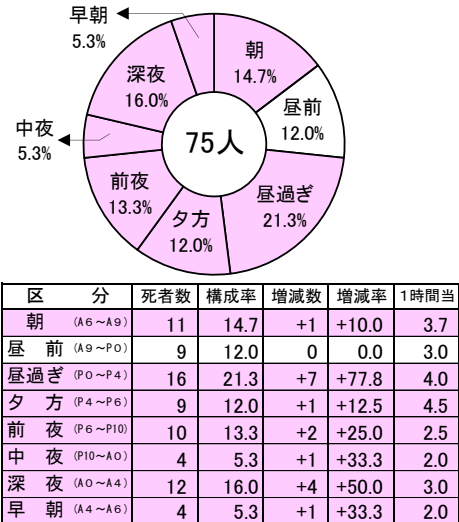


【注】高齢者自転車死者のうち、ヘルメット非着用3人(60.0%)
うち、負傷主部位：頭部2人(66.7%)

(5) 時間帯別

～昼過ぎが多発～

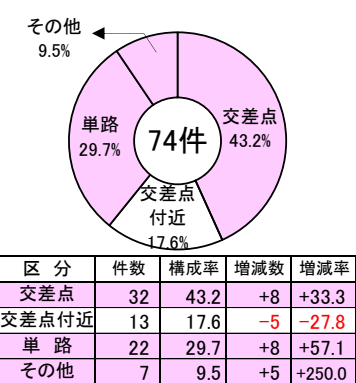
～昼前を除く全ての時間帯が増加～



(6) 道路形状別

～交差点が多発～

～交差点、単路が増加～



(6-1) 【交差点】事故類型別

～横断中、出合頭が多発～

～横断中、出合頭、右折時が増加～



(7) 法令違反別(第一当事者)

～一般原付以上の歩行者妨害等多発～

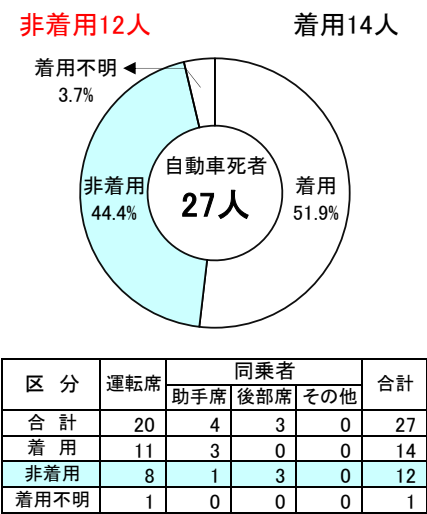
～一般原付以上の信号無視、歩行者妨害等、一時不停止が増加～



(8) シートベルト着用状況

非着用12人

着用14人



(9) 飲酒運転事故発生状況

(各年7月末現在)

